

【軽微な変更の対象範囲について（各ルート判定一覧表）】

令和3年1月29日

モデル建物法の入力項目 (評価方法の変更（標準入力法⇔モデル建物法 等）は不可)			ルートAの条件	ルートBの条件 (変更前BEIが一定以上 [※] であることが前提)	ルートCの条件 (再計算による基準適合が必須)	備考
基本情報	C1	建物名称	変更可			
	C2	省エネルギー基準地域区分	変更不可			変更可
	C3	計算対象建物用途	変更不可			
	C4	計算対象室用途（集会所等のみ）	変更不可			
	C5	計算対象面積	変更不可			変更可
空気調和設備（外皮）	建物形状	PAL1 階数	変更不可			
		PAL2 各階の階高の合計	減少			変更可
		PAL3 建物の外周長さ	減少			変更可
		PAL4 非空調コア部の外周長さ	変更不可			変更可
		PAL5 非空調コア部の方位	変更不可			変更可
	外壁性能	PAL6 外壁面積-北	減少			変更可
		PAL7 外壁面積-東	減少			変更可
		PAL8 外壁面積-南	減少			変更可
		PAL9 外壁面積-西	減少			変更可
		PAL10 屋根面積	減少			変更可
		PAL11 外気に接する床の面積	減少			変更可
		PAL12 外壁の平均熱貫流率	変更不可	減少又は5%を超えない増加	変更可	ルートA-イ (ルートB-イ(ロ)と両立不可)
		PAL13 屋根の平均熱貫流率	変更不可	減少又は5%を超えない増加	変更可	ルートB-イ(イ) (ルートB-イ(ロ)と両立不可)
		PAL14 外気に接する床の平均熱貫流率	変更不可	減少又は5%を超えない増加	変更可	ルートB-イ(イ) (ルートB-イ(ロ)と両立不可)
	窓性能	PAL15 窓面積-外壁面(北)	変更不可			変更可
		PAL16 窓面積-外壁面(東)	変更不可			変更可
		PAL17 窓面積-外壁面(南)	変更不可			変更可
		PAL18 窓面積-外壁面(西)	変更不可			変更可
		PAL19 窓面積-屋根面	変更不可			変更可
		PAL20 外壁面に設置される窓の平均熱貫流率	変更不可	減少又は5%を超えない増加	変更可	ルートB-イ(イ) (ルートB-イ(ロ)と両立不可)
		PAL21 外壁面に設置される窓の平均日射熱取得率	変更不可	減少又は5%を超えない増加	変更可	ルートB-イ(イ) (ルートB-イ(ロ)と両立不可)
		PAL22 屋根面に設置される窓の平均熱貫流率	変更不可	減少又は5%を超えない増加	変更可	ルートB-イ(イ) (ルートB-イ(ロ)と両立不可)
		PAL23 屋根面に設置される窓の平均日射熱取得率	変更不可	減少又は5%を超えない増加	変更可	ルートB-イ(イ) (ルートB-イ(ロ)と両立不可)
空気調和設備（空調）	全体	AC0 空気調和設備の評価	変更不可			変更可
	熱源	AC1 主たる熱源機種（冷房）	変更不可			変更可
		AC2 個別熱源比率（冷房）	変更不可			変更可
		AC3 熱源容量（冷房）の入力方法	変更不可			変更可
		AC4 床面積あたりの熱源容量（冷房）	変更不可			変更可
		AC5 熱源効率（冷房）の入力方法	変更不可			変更可
		AC6 熱源効率（冷房、一次エネルギー換算）	向上	10%を超えない低下	変更可	ルートA-ハ ルートB-イ(ロ) (ルートB-イ(イ)と両立不可)
		AC7 主たる熱源機種（暖房）	変更不可			変更可
		AC8 個別熱源比率（暖房）	変更不可			変更可
		AC9 熱源容量（暖房）の入力方法	変更不可			変更可
		AC10 床面積あたりの熱源容量（暖房）	変更不可			変更可
		AC11 熱源効率（暖房）の入力方法	変更不可			変更可
		AC12 熱源効率（暖房、一次エネルギー換算）	向上	10%を超えない低下	変更可	ルートA-ハ ルートB-イ(ロ) (ルートB-イ(イ)と両立不可)
	外気処理	AC13 全熱交換器の有無	変更不可			変更可
		AC14 全熱交換効率	変更不可			変更可
		AC15 自動換気切替機能	「無」から「有」への変更			変更可
		AC16 予熱時外気取入れ停止の有無	変更不可			変更可
	搬送制御	AC17 二次ポンプの変流量制御	変更不可			変更可
		AC18 空調機の変風量制御	変更不可			変更可

モデル建物法の入力項目 (評価方法の変更(標準入力法⇔モデル建物法 等)は不可)				ルートAの条件	ルートBの条件 (変更前BEIが一定以上 [※] であることが前提)	ルートCの条件 (再計算による基準適合が必須)	備考
機械換気設備	全体	V0	機械換気設備の評価	変更不可		変更可	
	機械室 便所	V1	機械換気設備の有無	変更不可		変更可	
		V2	換気方式	変更不可		変更可	
		V3	電動機出力の入力方法	変更不可		変更可	
		V4	単位送風量あたりの電動機出力	減少	10%を超えない増加	変更可	ルートA-ハ ルートB-ロ(イ)
		V5	高効率電動機の有無	「無」から「有」への変更		変更可	ルートA-ハ
		V6	送風量制御の有無	「無」から「有」への変更		変更可	ルートA-ハ
	駐車場 厨房	V1	機械換気設備の有無	変更不可		変更可	
		V2	換気方式	変更不可		変更可	
		V3	電動機出力の入力方法	変更不可		変更可	
		V4	単位送風量あたりの電動機出力	減少	10%を超えない増加	変更可	ルートA-ハ ルートB-ロ(イ) (同用途のルートB-ロ(ロ)と両立不可)
		V5	高効率電動機の有無	「無」から「有」への変更		変更可	ルートA-ハ
		V6	送風量制御の有無	「無」から「有」への変更		変更可	ルートA-ハ
		V7	計算対象床面積	変更不可	5%を超えない増加	変更可	ルートB-ロ(ロ) (同用途のルートB-ロ(イ)と両立不可)
照明設備	全体	L0	照明設備の評価	変更不可		変更可	
	用途1 用途2 用途3	L1	照明設備の有無	変更不可		変更可	
		L2	照明器具の消費電力の入力方法	変更不可		変更可	
		L3	照明器具の単位床面積あたりの消費電力	減少	10%を超えない増加	変更可	ルートA-ハ ルートB-ハ
		L4	在室検知制御	「無」から「有」への変更		変更可	ルートA-ハ
		L5	明るさ検知制御	「無」から「有」への変更		変更可	ルートA-ハ
		L6	タイムスケジュール制御	「無」から「有」への変更		変更可	ルートA-ハ
		L7	初期照度補正機能	「無」から「有」への変更		変更可	ルートA-ハ
給湯設備	全体	HW0	給湯設備の評価	変更不可		変更可	
	洗面・ 手洗い、 浴室、 厨房	HW1	給湯設備の有無	変更不可		変更可	
		HW2	熱源効率の入力方法	変更不可		変更可	
		HW3	熱源効率(一次エネルギー換算)	向上	10%を超えない低下	変更可	ルートA-ハ ルートB-ニ
		HW4	配管保温仕様	保温仕様の良くなる変更 (裸管→保温仕様2または3→保温仕様1)		変更可	ルートA-ハ
		HW5	節湯器具	「無」から「節湯B1」または「無」から 「自動給水栓」への変更		変更可	ルートA-ハ
昇降機	全体	EV1	昇降機の有無	変更不可		変更可	
		EV2	速度制御方式	速度方式により定められる係数が 小さくなる変更(備考参照)		変更可	ルートA-ハ 1. 交流帰還制御等 1/20 2. 可変電圧可変周波数制御方式(回生なし) 1/40 3. 可変電圧可変周波数制御方式(回生あり) 1/45
太陽光発電設備	全体	PV1	太陽光発電設備の有無	「無」から「有」への変更		変更可	ルートA-ニ
		PV2	年間日射地域区分	変更不可		変更可	
		PV3	方位の異なるパネルの数	増加		変更可	ルートA-ニ
	パネル毎	PV4	太陽電池アレイシステムの容量	増加	2%を超えない減少	変更可	ルートA-ニ ルートB-ホ(イ) (同パネルのルートB-ホ(ロ)と両立不可)
		PV5	太陽電池アレイの種類	変更不可		変更可	
		PV6	太陽電池アレイの設置方式	変更不可		変更可	
		PV7	パネルの設置方位角	変更不可	30度を超えない変更	変更可	ルートB-ホ(ロ) (同パネルのルートB-ホ(イ)と両立不可)
		PV8	パネルの設置傾斜角	変更不可	10度を超えない変更	変更可	ルートB-ホ(ロ) (同パネルのルートB-ホ(イ)と両立不可)

※ 変更前の設計一次エネルギー消費量(その他一次エネルギー消費量を除く。)が基準一次エネルギー消費量(その他一次エネルギー消費量を除く。)に比較し10%以上少ないこと

注意) コージェネレーション設備に係る変更については、ルートA及びルートBの適用は不可(ルートCのみ適用可能)